

市が一人13,000円給付など物価高騰対策 令和8年第2回 根室市議会1月補正予算

1月30日、根室市議会は令和8年第2回1月緊急議会を開催し、国の経済対策にもとづく市民ひとり1万3000円を給付する「食料品等物価高騰生活支援給付金」や普通交付税の増額による廃棄物処理建設基金への積立など約5億2192万円の補正予算を可決しました。

すでに広報等で周知されているように根室市は今年度、国の補正予算による物価高騰対策として交付された3億8573万円を活用して、福祉灯油、水道料金の基本料金の免除を行ってまいります。また別な制度で子ども1人2万円の子育て応援手当の支給作業が進められています。

今回の補正予算で可決した市民一人1万3000円を給付する「食料品等物価高騰生活支援給付金」は申請方法が二通りに分かれます。マイナンバーカードに登録した公金受取口座を活用したオンライン申請が出来る方は3月1日から受付を開始します。一方で、オンラインによる申請が出来ない方は5月中旬以降に市役所から申請書が送られるそうです。オンライン申請だと3月下旬から順次給付できるのに対して、書面申請の場合は6月下旬からの給付となります。

申請方法によって支給される時期が大きく異なります。

生活保護費の不当な減額への対応 自治体からも国へしつかりと意見を

今回の補正予算では国が2013年から2015年に行った生活保護費の大幅削減を最高裁が違法と判決した問題で、当時削減された保護費の補償を行うため自治体のシステム改修を行う経費が計上されました。

「補償」と言っても、国は元の保護費に戻すのではなく、保護費を別な形で再減額してからの差額を補償するという信じがたい対応をとりました。しかも訴訟原告団だけ特別給付金を上乗せする極めて不平等なやり方です。

根室市はシステム改修のあと、広報周知や相談窓口の設置を行い、保障は新年度以降の対応になるとしています。補償対象や金額は現時点では未定ですが、すでに10年も前の話です。亡くなった方は補償の対象外になります。また市外に転出した方は行方の調査も困難です。一刻も早い対応が必要であり、かつ補償の支給漏れが無いように自治体任せにせず、国が責任をもって対応を図っていく必要があります。

さらに本来なら生活保護を認定できずとも不法な基準額のために保護の対象にならなかつた方、あるいは就学援助や水道料金等の減免など自治体が保護基準を参照して独自に実施している施策の対象にも影響を及ぼしてきた可能性があります。

国に対して、何故このような問題が起こったのか、二度と繰り返さないため検証と対策を行っていくように地方から声を上げることが重要だと思います。



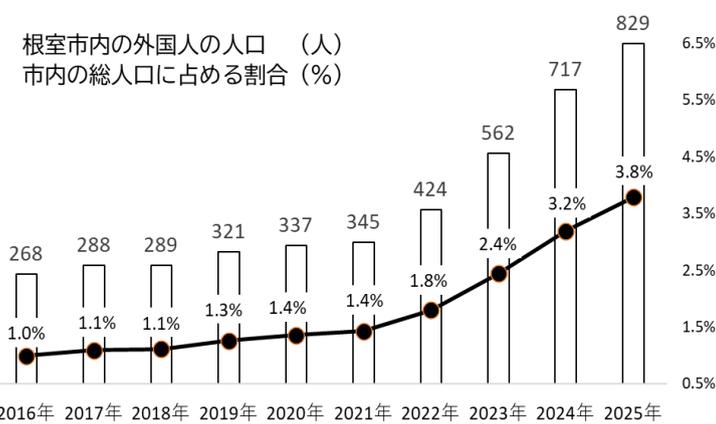
2025年 市内の出生数90人 減少続く 外国人は829人で前年から112人増加

根室市市民課の統計によると、昨年1月～12月までの根室市民等の出生数は90名で昨年を5名下回りました。また死亡者数は422名で昨年を2名上回り、「自然減」による人口減少が続いています。

12月末の根室市の人口2万1918人。2021年に策定した「第2期根室市創生総合戦略」の短期目標(2025年に2万2453人)を535人下回りました。市総合政策室によると第2期総合戦略は2024年12月までの計画期間を1年延長し、新年度(2026年度)改定に向けて今後、有識者会議なども開催していく考えとのこと。

これまで根室市はこども医療費、学校給食費無償化をはじめ様々な子育て支援策を進めてきました。これら先進的な施策を活かしながら、安心して子育てできるまちづくりにどう繋げていくのか。

市は今年度からこども家庭センターを開設しましたが、保健師など子育て支援に関わる専門職の確保が引き続き大きな課題です。引き続き、様々な困難や不安な思いを抱える保護者や住民の方々に寄り添った市政の推進が求められます。

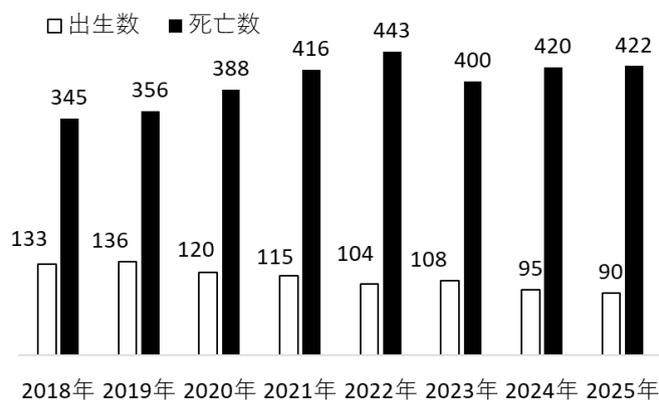


同じく根室市市民課の統計によると2025年12月末時点の市内外国人の人口は829人と前の年から112人増加しました。総人口の3.8%を占め、地域産業の担い手のみならず買い物など地域経済を支え、またお祭りなど様々な活動でも地域の一員として大きな存在となっています。しかし近年は日本各地で、外国人を不当に排斥する恐ろしい風潮が広がり、一部の政党はそれを扇動するような主張を掲げています。

根室市は今年度、「日本人市民と外国人市民が互いに理解し、尊重し合いながらともに地域をつくっていく」ことを目的に「多文化共生推進プラン」を策定する作業を進めています。



今年の「根室市 20歳のつどい」のしおりにもたくさん外国の方の名前が掲載されていました。



2018年 2019年 2020年 2021年 2022年 2023年 2024年 2025年